



# Mercury-LAVIS

## 相続関係図

Mercury-LAVISで相続関係図を作成する  
操作を説明します。

※解説がオプションプログラムの内容である場合が  
あります。ご了承ください。

---

---

# 目次

---

---

## Mercury-LAVIS 相続関係図

1. はじめに	1
1-1 起動方法	1
1-2 画面の説明（全体）	2
1-3 画面の説明（図面部分）	3
2. 相続関係説明図の作成手順	4
2-1 テンプレート選択	3
2-2 スタイル設定	6
2-3 被相続人の追加	7
2-4 その他の人物追加・人物関係の設定	8
2-5 相続情報の設定	13
2-6 人物データ・接続線の位置調整	15
2-7 印刷	18
2-8 図面ファイルの保存	21
3. その他のコマンド	22
3-1 テンプレート再読み込み	22
3-2 編集メニュー	24
3-3 配置メニュー	26
3-4 人物関係の編集	27
3-5 作図メニュー	28
3-6 外字設定	31
4. LAVIS本体側機能	34
4-1 相続人取り込み	34
4-2 バックアップ・リストア	36

# 1

## はじめに

被相続人（死亡した人）と、相続人（相続を受ける人）との関係を、以下のような図にしたものが相続関係説明図です。



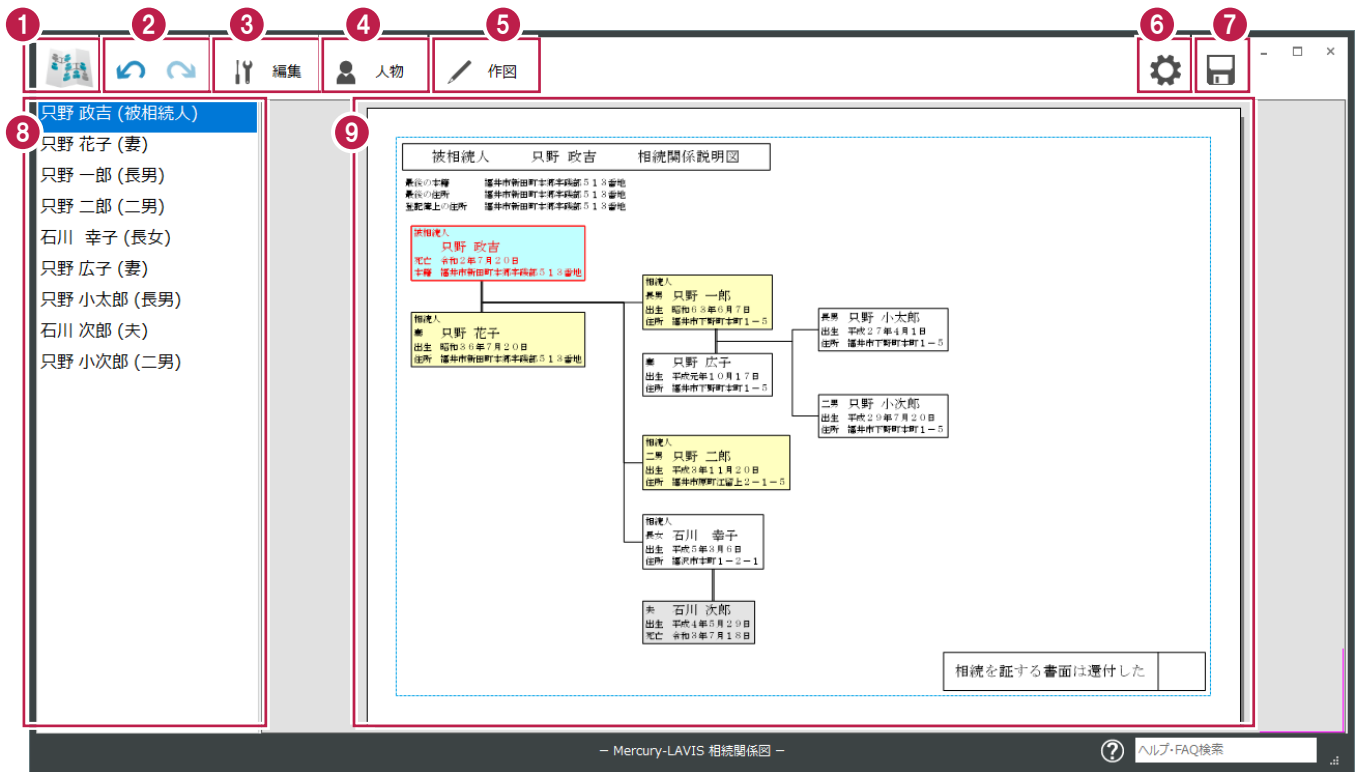
### 1-1 起動方法

Mercury-LAVIS管理プログラムの [ツール] - [■相続関係図] - [相続関係図] をクリックして起動します。



## 1-2 画面の説明（全体）

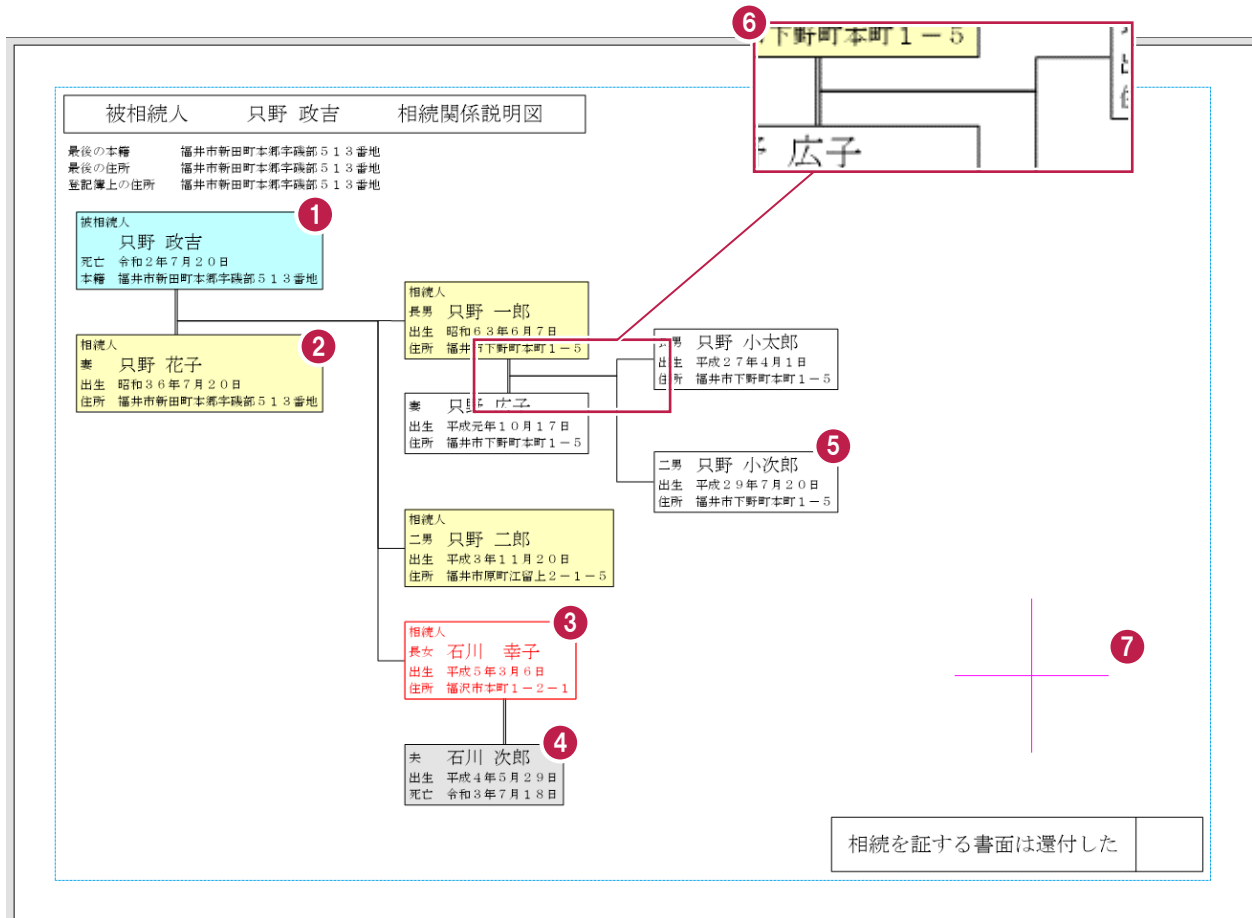
相続関係図の画面全体について説明します。



- 1 [ホーム] メニューを表示します。
- 2 元に戻す/やり直しをします。
- 3 [編集] メニューを表示します。
- 4 [人物] メニューを表示します。
- 5 [作図] メニューを表示します。
- 6 [設定] メニューを表示します。
- 7 上書き保存します。
- 8 図面に配置されている人物の一覧を表示しています。選択状態は図面と連動します。
- 9 図面を表示しています。

## 1-3 画面の説明（図面部分）

相続関係図の図面部分について説明します。



- 1 被相続人は背景を水色で表示します。
- 2 相続人となる人物は背景を黄色で表示します。
- 3 選択されたデータは赤色で表示します。
- 4 被相続人以外で死亡している人物は背景をグレーで表示します。
- 5 人物は枠線で囲みます。枠線は[スタイル設定]で印刷時に出力可能です。
- 6 配偶者・親子関係を線（接続線）で表現します。婚姻関係は二重線です。
- 7 カーソルが表示されます。

## 2

# 相続関係説明図の作成手順

相続関係説明図の作成手順を、以下の流れで説明します。

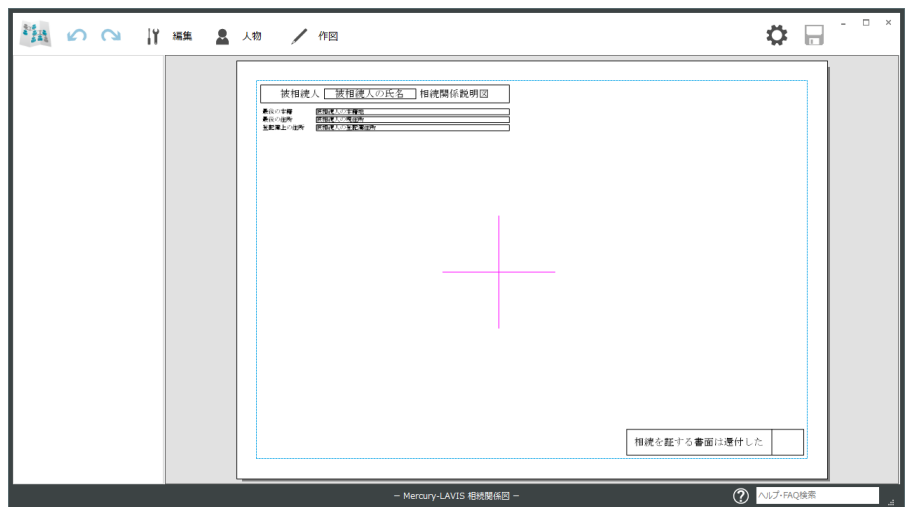
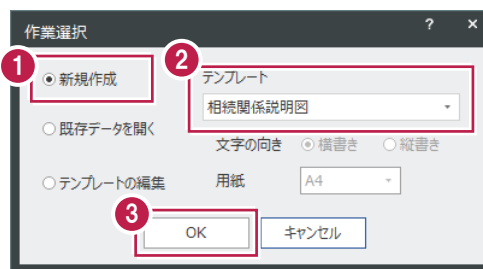
### ■作成の流れ

- 1 テンプレート選択
- 2 スタイル設定
- 3 被相続人の追加
- 4 その他の人物追加・人物関係の設定
- 5 相続情報の設定
- 6 人物データ・接続線の位置調整
- 7 印刷
- 8 図面ファイルの保存

## 2-1 テンプレート選択

〔相続関係図〕起動後、〔作業選択〕ダイアログが表示されますので、テンプレートを選択します。

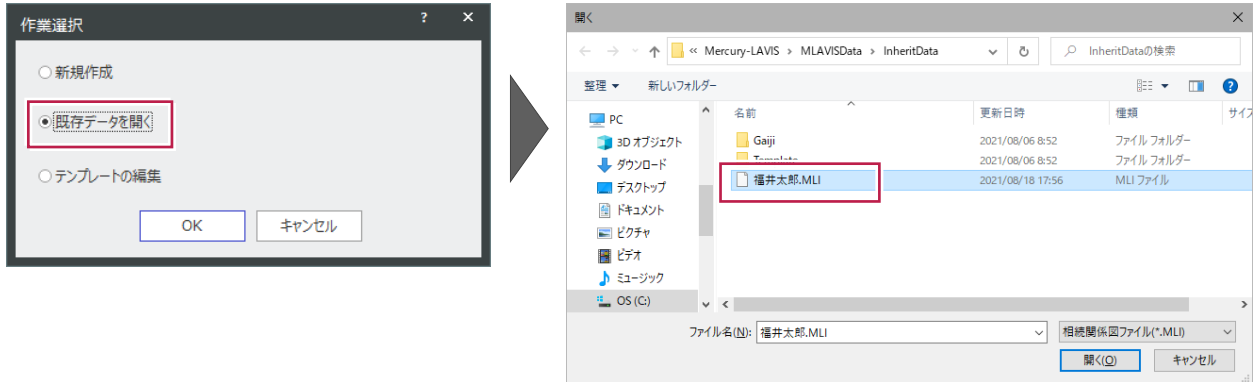
- 1 〔新規作成〕を選択します。
- 2 〔テンプレート〕で〔相続関係説明図〕を選択します。
- 3 〔OK〕をクリックします。



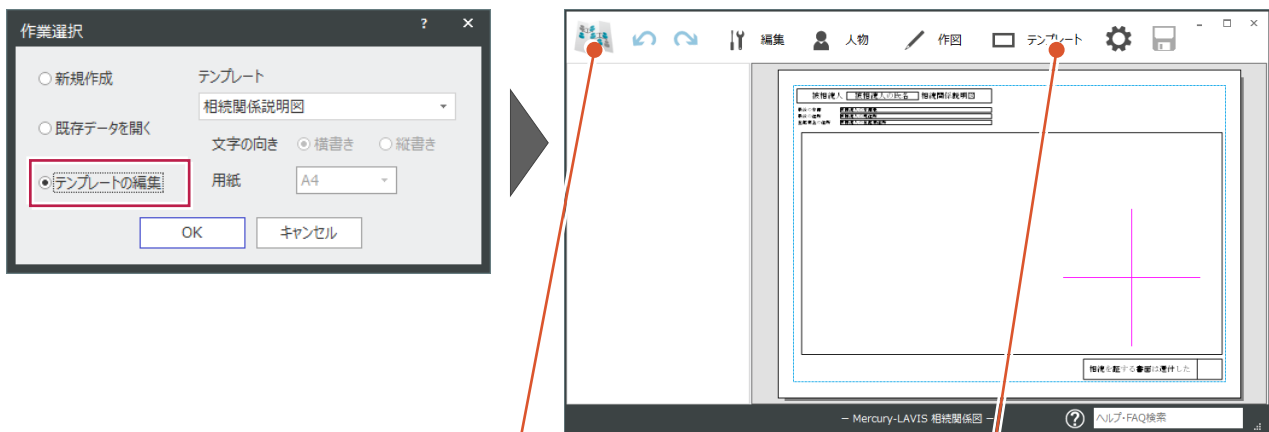
## 【作業選択】ダイアログの選択肢について

2章の「相続関係説明図の作成手順」では【新規作成】で説明しているのですが、ここでは【既存データを開く】【テンプレートの編集】について説明します。

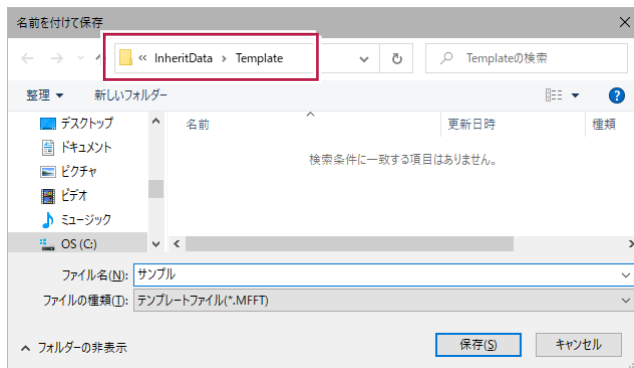
- 【既存データを開く】を選択した場合  
ファイル選択ダイアログで既存ファイルを選択して作業を開始します。



- 【テンプレートの編集】を選択した場合  
【テンプレート編集】モードで作業します。【新規作成】同様に、テンプレートを選択して作業を開始します。  
※ 【人物】メニュー内のコマンドや【テンプレート再読み込み】等、テンプレート編集に不要なコマンドは無効化されます。



編集したテンプレートファイルは【ホーム】メニューの【保存】で  
C:\¥FCAPP¥Mercury-LAVIS¥MLAVISData  
¥InheritData¥Templateに保存できます。



※テンプレートファイルは地区データごとに管理されるわけではありません。

※上記以外の場所に保存すると、バックアップ対象になりません。  
またテンプレート一覧に表示されません。

テンプレート編集モードでは【テンプレート】メニューが追加されます。  
コマンドは以下の2つです。

【作図領域配置】  
作図領域矩形を配置するコマンド。

作図領域は、人物配置時の初期位置や「入力データ範囲自動調整」コマンドに影響します。

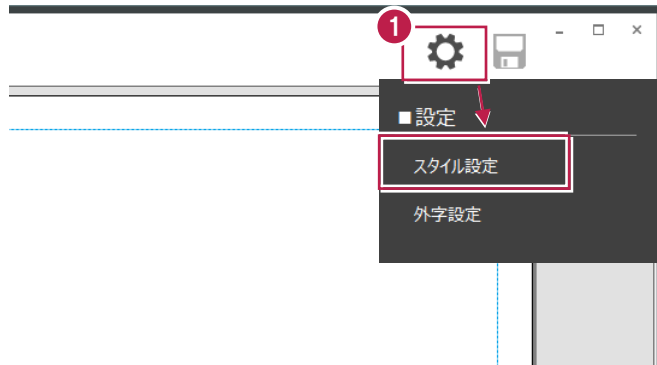
【文字コード配置】  
文字コードを配置するコマンド。

「作成日時」「被相続人の氏名」等から選択して配置します。

## 2-2 スタイル設定

必要に応じて、人物情報として出力する項目や文字サイズ等を設定します。人物データ配置後に変更も可能です。

- 1 [設定] - [■設定] - [スタイル設定] をクリックします。



- 2 人物情報や文字などを設定します。  
操作例では確認のみして初期設定のまま [OK] をクリックします。

[スタイル設定] ダイアログについての詳細はヘルプで確認できます。



設定内容を反映した人物情報のイメージが表示されます。



## 2-3 被相続人の追加

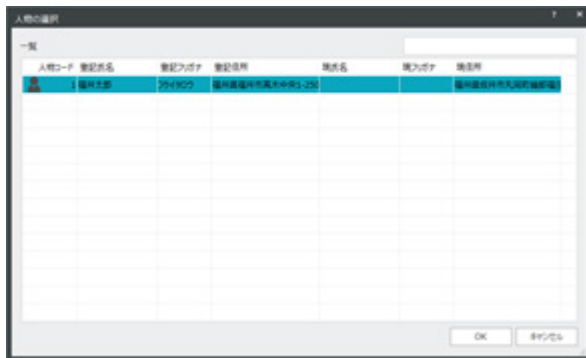
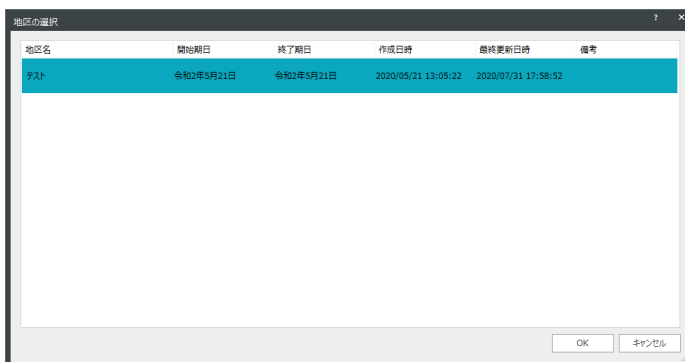
被相続人を追加します。

- 1 [人物] - [■人物] - [人物の追加] をクリックします。
- 2 [氏名] や [生年月日] [現住所] [本籍] などを入力します。
- 3 [OK] をクリックします。



[人物種類] は [被相続人] が選択されていることを確認します。

被相続人の場合のみ、LAVIS本体の [地区データ] に登録されている人物の情報を取得できます。



2

3

図面に人物データが作成されます。

被相続人	福井太郎	相続関係説明図
最後の本籍	福井県福井市高木中央1-2501	
最後の住所	福井県福井市丸岡町磯部福庄5-6	
登録簿上の住所	福井県福井市高木中央1-2501	
被相続人	福井太郎	
出生	昭和19年6月2日	
死亡	令和3年8月18日	
本籍	福井県福井市高木中央1-2501	

## 2-4 その他の人物追加と人物関係の設定

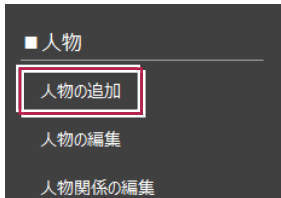
被相続人以外の人物を追加し、人物関係を設定します。

### ■ 配偶者を追加する

被相続人の配偶者を追加します。

- 1 被相続人の配偶者の「氏名」や「性別」  
「生年月日」「現住所」などを入力します。
- 2 「OK」をクリックします。

「人物情報」ダイアログが表示されていない場合は「人物」 - 「■人物」 - 「人物の追加」をクリックしてください。



人物情報

人物種類  被相続人  その他

人物コード  地区データから取得...

1 氏名 福井花子 フイハナコ

性別  男  女

生年月日  昭和22年 07月 04日

死亡  未設定

同居  未設定

外国籍

現住所 〒 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

本籍  現住所をコピー

登記住所  現住所をコピー

電話番号

備考

2 OK キャンセル

チェックオンにして年・月・日を選択して▲▼で変更できます。

- 3 配偶者（ここでは被相続人）、続柄を指定します。
- 4 「OK」をクリックします。

人物関係

福井花子  
出生：昭和22年7月4日

3 人物の関係を選択してください。

この人物の配偶者は 福井太郎 夫婦 です。

この人物の両親は    です。

この人物の父親は    です。

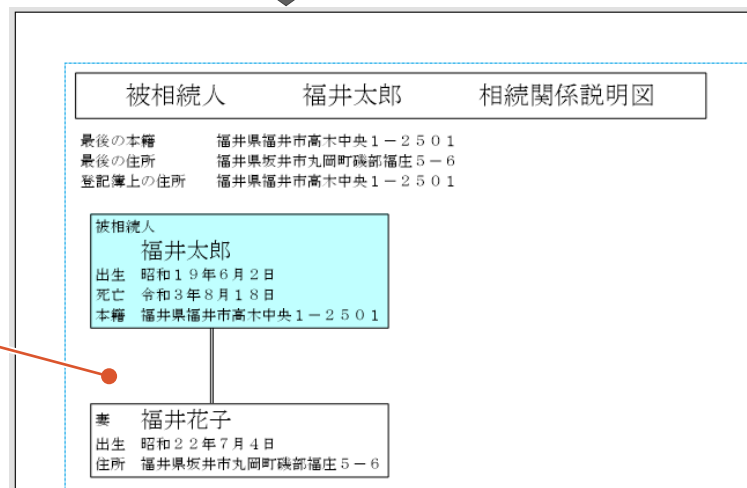
この人物の母親は    です。

この人物の子は    です。

続柄表記 妻

4 OK キャンセル

図面に人物データと接続線が作成されます。



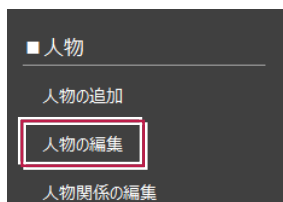
## ■ 長男を追加する

被相続人の長男を追加します。

① 被相続人の長男の〔氏名〕や〔性別〕  
〔生年月日〕〔現住所〕などを入力します。

② [OK] をクリックします。

人物追加後に人物情報を編集したい場合は  
〔人物〕－〔■人物〕－〔人物情報〕を  
クリック、または編集したい人物データを選択して  
右クリックし〔人物の編集〕をクリックしてください。

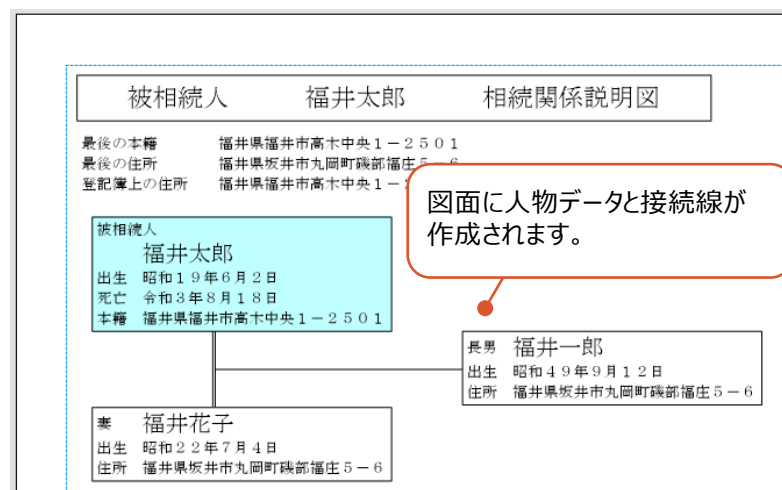


A screenshot of the '人物情報' (Person Information) form. The form is for adding a person. Fields include: 人物種類 (Person Type) with radio buttons for '被相続人' (Deceased) and 'その他' (Other); 人物コード (Person Code) with a search button; 氏名 (Name) with '福井一郎' and 'フクイチロウ'; 性別 (Gender) with radio buttons for '男' (Male) and '女' (Female); 生年月日 (Date of Birth) with a date picker set to '昭和49年 09月 12日'; checkboxes for '死亡' (Deceased), '同居' (Co-residence), and '外国籍' (Foreign Nationality); 現住所 (Current Address) with '福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6'; 本籍 (Hometown) and 登記住所 (Registered Address) fields; 電話番号 (Phone Number) and 備考 (Remarks) fields. At the bottom, there are 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons. A red circle with the number '1' is next to the name field, and a red circle with the number '2' is next to the 'OK' button.

③ 両親、続柄などを指定します。

④ [OK] をクリックします。

A screenshot of the '人物関係' (Person Relationships) form. It shows the relationship selection for the person '福井一郎' (born 1974). The form has several dropdown menus: 'この人物の配偶者は' (Spouse of this person), 'この人物の両親は' (Parents of this person), 'この人物の父親は' (Father of this person), 'この人物の母親は' (Mother of this person), and 'この人物の子は' (Children of this person). The '両親' (Parents) dropdown is selected, showing '福井太郎 | 福井花子' as the father and '長男' (Eldest Son) as the relationship. The '続柄表記' (Relationship notation) field contains '長男'. At the bottom, there are 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons. A red circle with the number '3' is next to the '両親' dropdown, and a red circle with the number '4' is next to the 'OK' button.



## ■ 二男を追加する

被相続人の二男を追加します。

① 被相続人の二男の〔氏名〕や〔性別〕  
〔生年月日〕〔現住所〕などを入力します。

② [OK] をクリックします。

人物情報

人物種類  被相続人  その他

人物コード  地区データから取得...

氏名 福井次郎 フライジロウ

性別  男  女

生年月日  昭和52年 10月 07日

死亡  未設定

隠居  未設定

外国籍

現住所 〒 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6 外字

本籍  現住所をコピー

登記住所  現住所をコピー

電話番号

備考

OK キャンセル

③ 両親、続柄などを指定します。

④ [OK] をクリックします。

人物関係

福井次郎  
出生：昭和52年10月7日

人物の関係を選択してください。

この人物の配偶者は  です。

③  この人物の両親は 福井太郎 | 福井花子 二男 美子(嫡出子) です。

この人物の父親は  です。

この人物の母親は  です。

この人物の子は  です。

続柄表記 二男

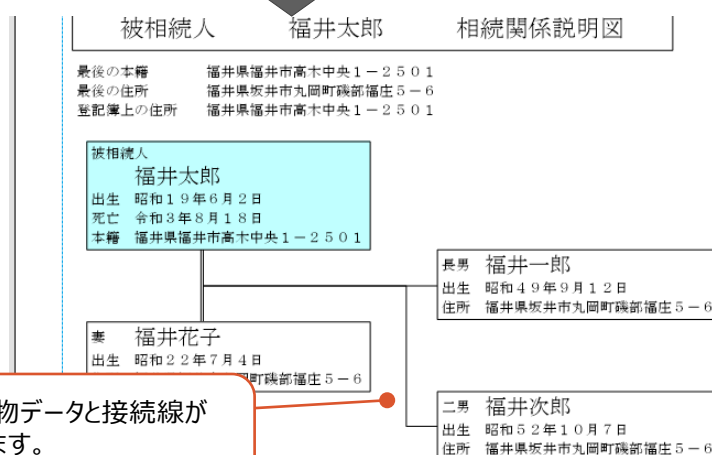
OK キャンセル

⑤ [キャンセル] をクリックします。

電話番号

備考

OK キャンセル



図面に人物データと接続線が  
作成されます。

## 人物データの取り込みについて

相続人情報をCSVファイルで管理している場合は【人物】 - 【■人物】 - 【人物データの取込み】 をクリックしてCSVファイルを指定し、様式を設定して人物データを取り込みます。

- 1 【人物】 - 【■人物】 - 【人物データの取込み】 をクリックします。



- 2 CSV ファイルを指定します。

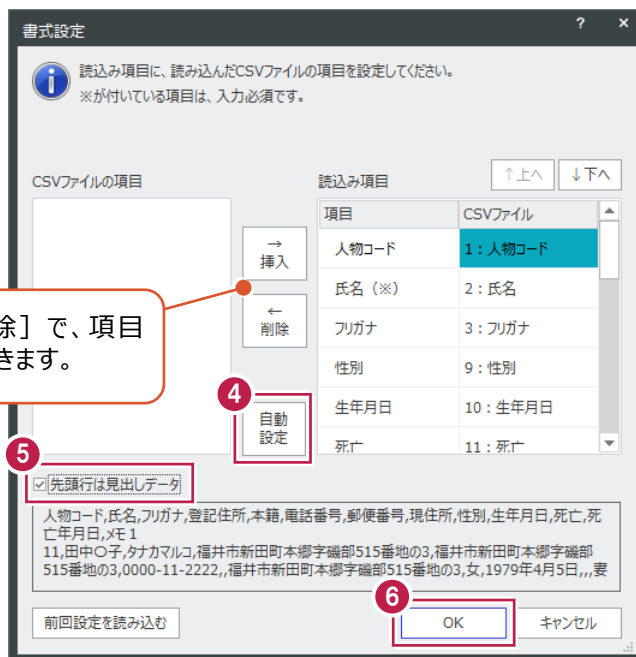
- 3 【様式を設定して取り込む】 をクリックします。



- 4 【自動設定】 をクリックします。

- 5 【先頭行は見出しデータ】 をオンにします。

- 6 【OK】 をクリックします。



(次ページへ続きます)

- 7 追加する人物を選択します。
- 8 [選択されている人物を配置] をクリックします。



CSVファイルの情報が反映された  
[人物情報] ダイアログが表示  
されます。

人物種類  被相続人  その他

人物コード 12 地区データから取得...

氏名 田中口男 タナカシカオ

性別  男  女

生年月日  昭和47年 05月 15日

死亡 令和04年 03月 07日

隠居 未設定

外国籍

現住所 〒 福井市新田町本郷字磯部515番地の7

本籍 福井市新田町本郷字磯部515番地の7 現住所をコピー

登記住所 福井市新田町本郷字磯部515番地の7 現住所をコピー

電話番号

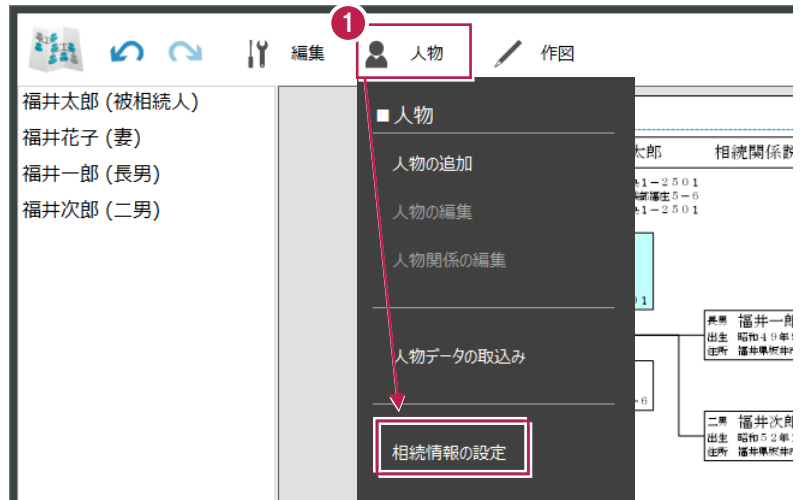
備考

OK キャンセル

## 2-5 相続情報の設定

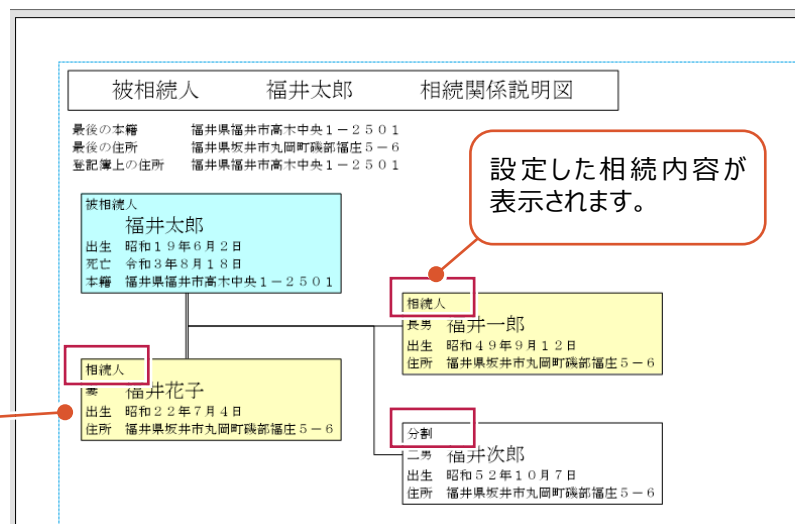
必要に応じて、相続年月日・相続内容・相続状態・相続分を設定します。

- ① [人物] - [■人物] - [相続情報の設定] をクリックします。
- ② [相続生年月日] を設定します。
- ③ [相続内容] [相続状態] [相続分] を入力します。
- ④ [OK] をクリックします。



「相続状態」が「相続する」となっている人物は、背景色が黄色になります。

設定した相続内容が表示されます。



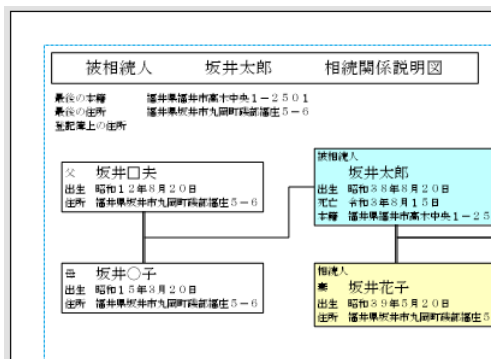
## 両親追加のサポート機能について

被相続人の両親を追加する場合のサポート機能を説明します。

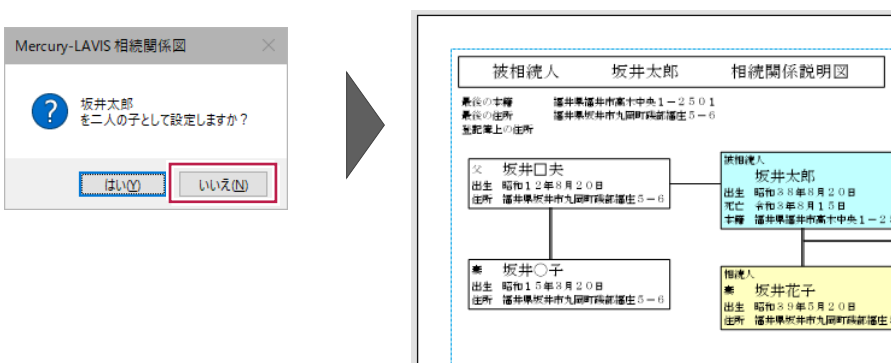
例えば①父を追加、②母を父の配偶者として追加します。

この場合以下のメッセージが表示されますので、[はい] クリックします。

被相続人が二人の子として表示されます。



メッセージで [いいえ] をクリックすると下図のように表示されます。



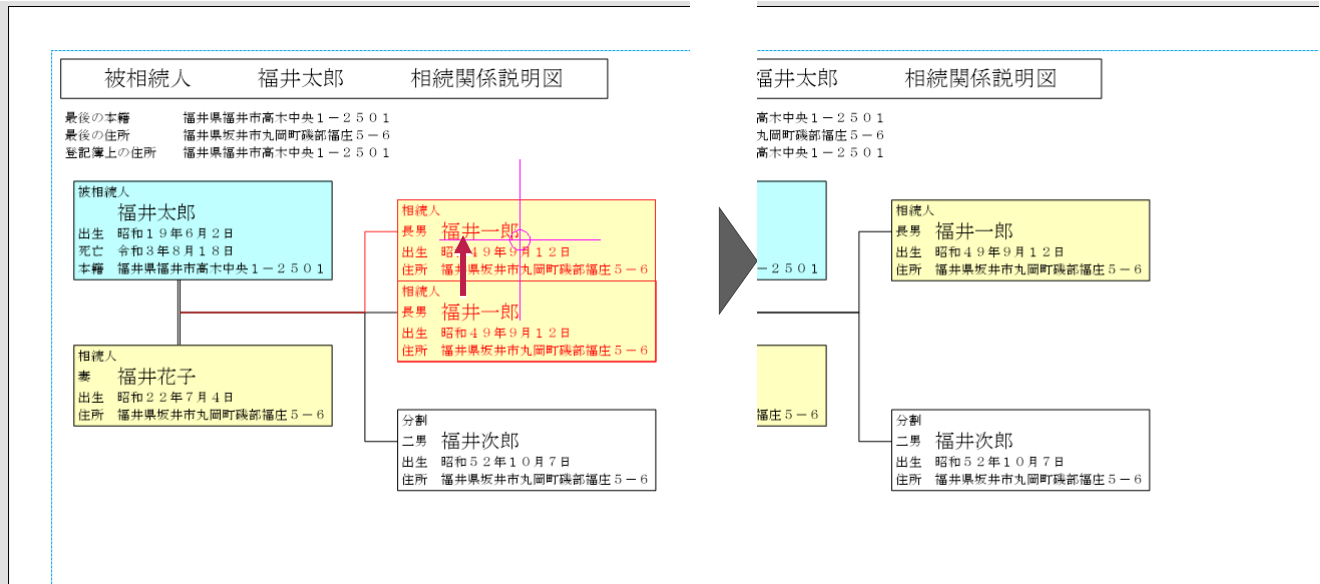


## 2-6 人物データ・接続線の位置調整

人物データや接続線を移動させて位置を調整できます。人物データ移動時には関連する接続線が自動的に更新されますが、接続線移動時には人物データは移動されません。

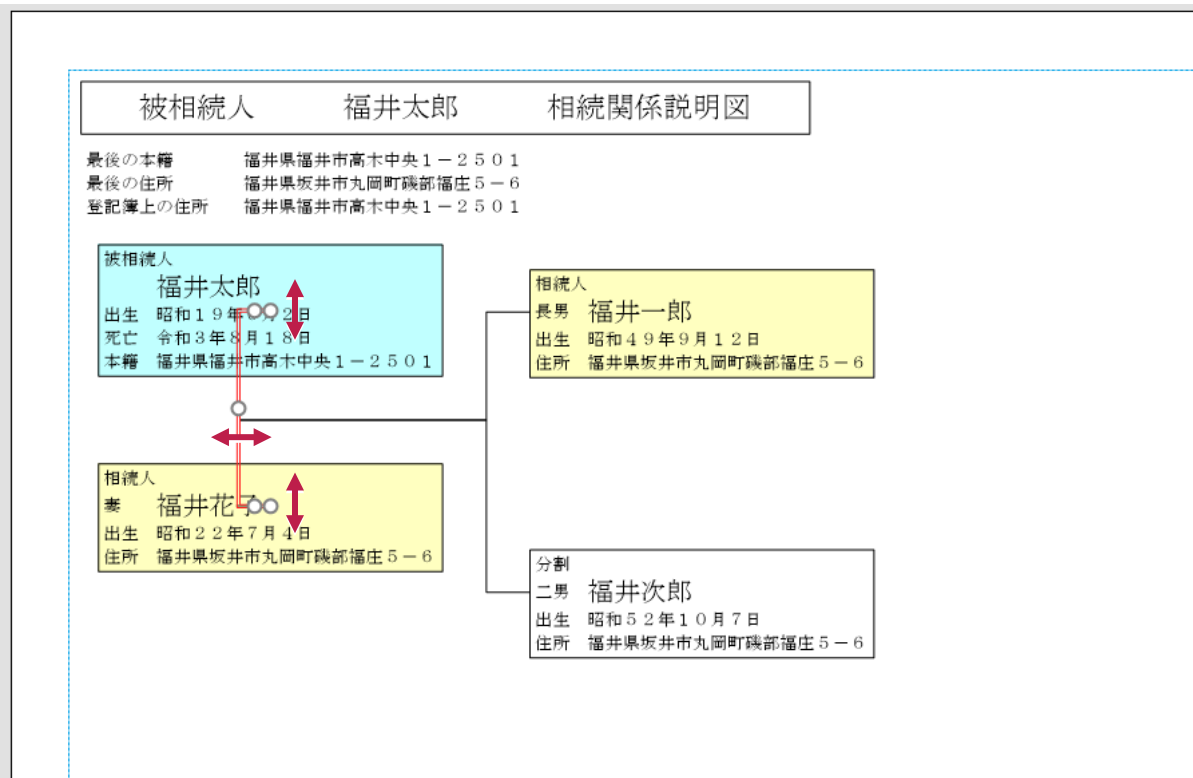
### ■ 人物データを移動する

人物データを選択し、ドラッグ&ドロップで移動できます。関連する接続線は自動的に更新されます。



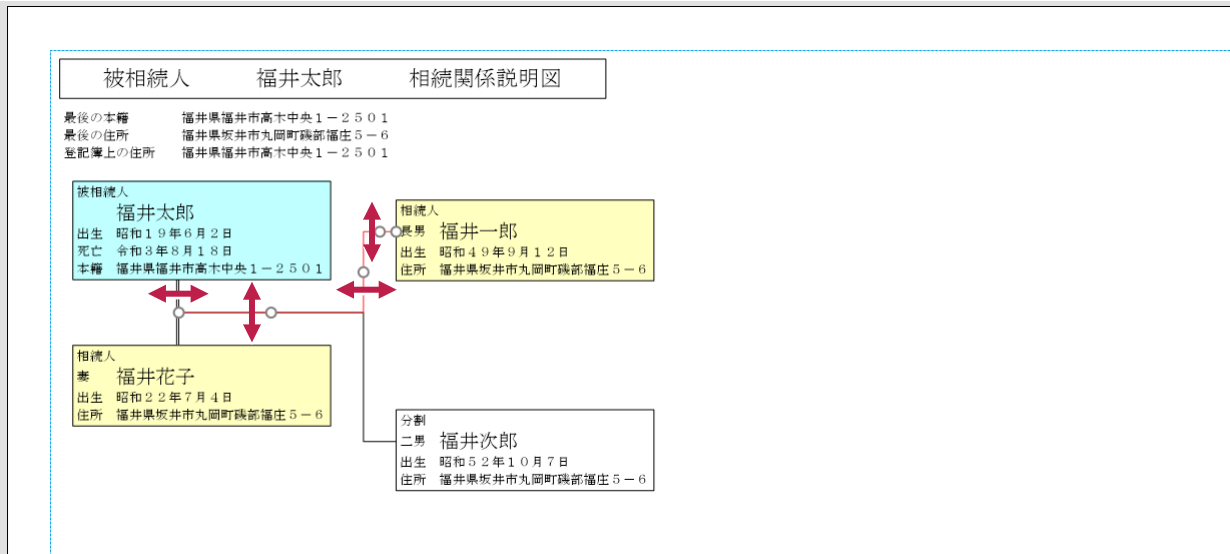
### ■ 配偶者接続線を編集する

配偶者接続線は、始終点が人物の中央となる4点連続線となっています。各端点(白丸)は、ドラッグ&ドロップで移動できます。ただし移動方向の制限があります。



## ■ 親子接続線を編集する

親子接続線は、始点が配偶者接続線の中央、終点が子の左端中央となる4点連続線となっています。各端点(白丸)はドラッグ&ドロップで移動できます。ただし移動方向の制限があります。

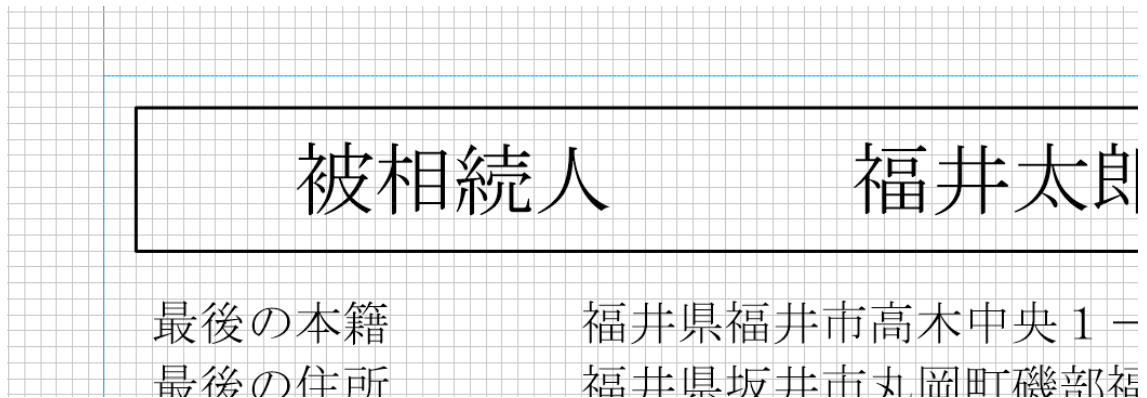


補足+

### グリッド・ピックについて

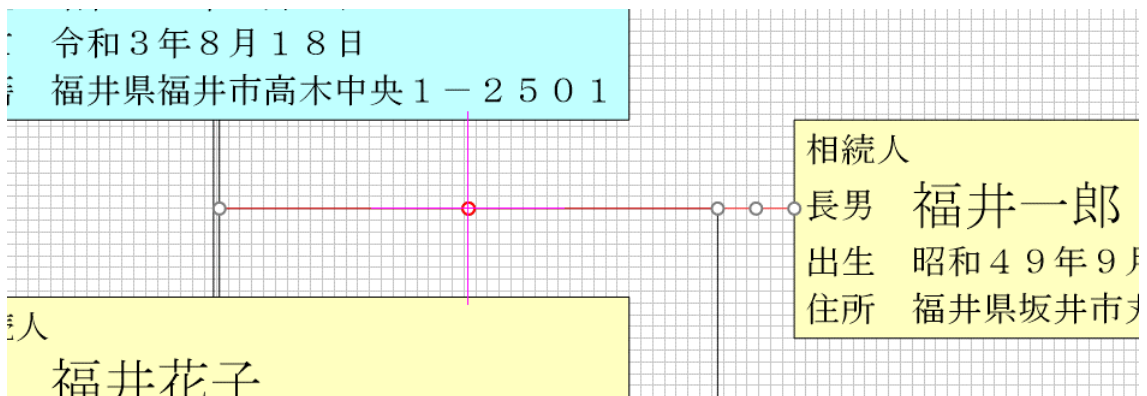
#### ■ グリッド

図面を拡大するとグリッドが表示されます。ピッチは1mm固定です。



#### ■ ピック

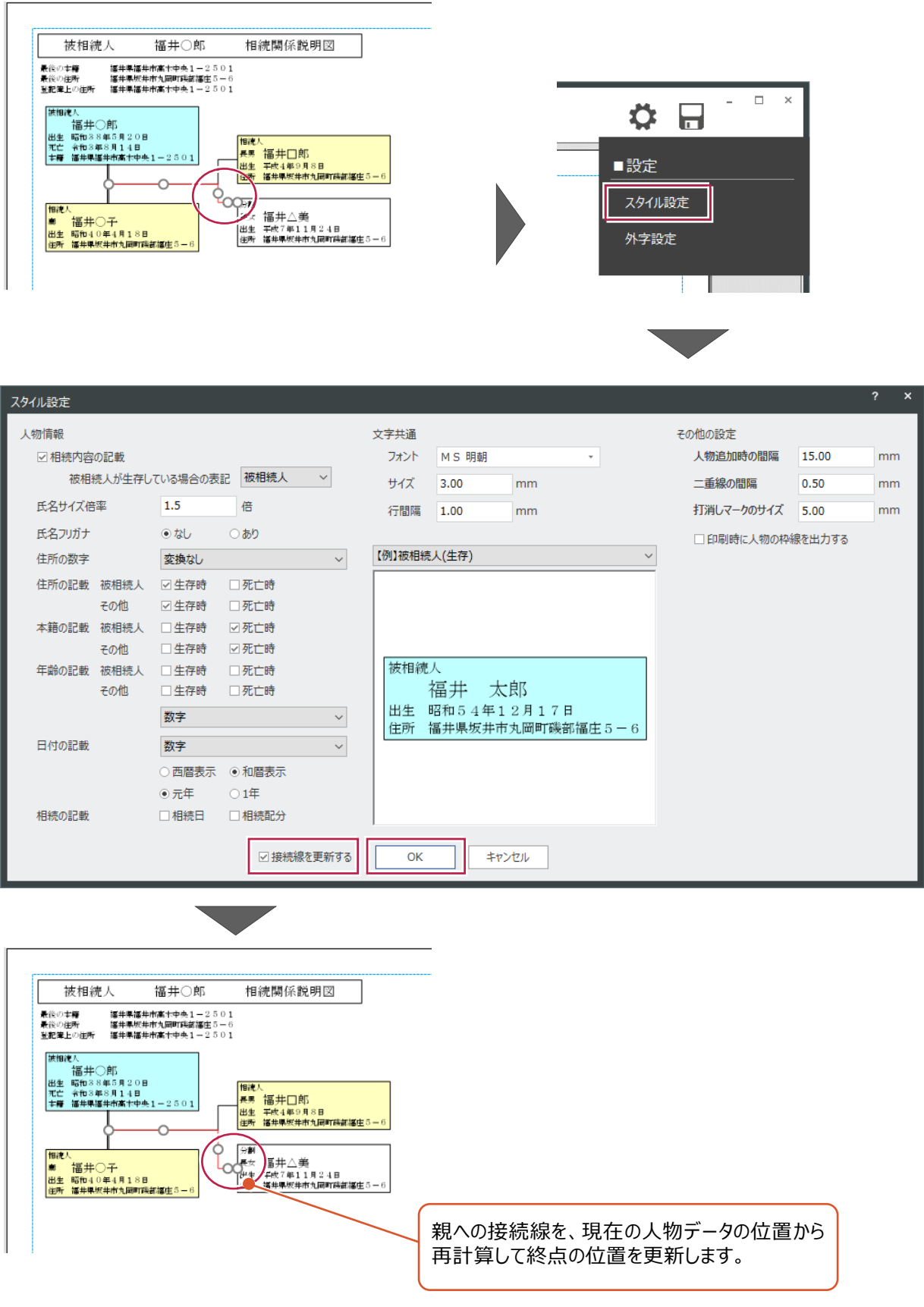
ピックは「端点」「交点」「グリッド」「線上」「垂線」で固定設定です。



## 接続線の自動更新について

【人物の編集】【テンプレートの再読み込み】【相続情報の設定】【スタイル設定】で、【接続線を更新する】をオンの状態で【OK】すると、配置済み接続線の一部端点が自動的に移動します。

※【人物の編集】は、当該人物の接続線のみが対象です。



## 2-7 印刷

作成した相続関係説明図を印刷します。

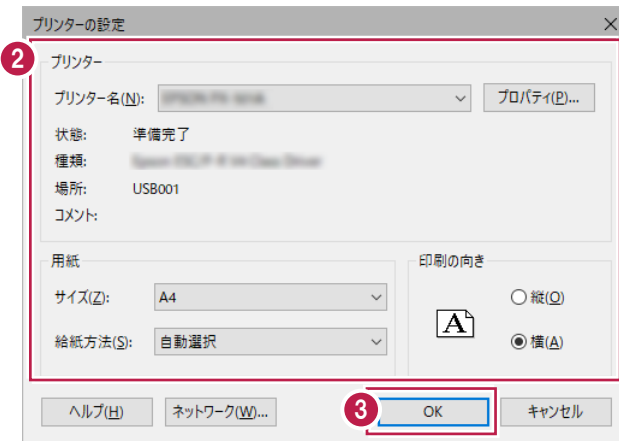
### 印刷する

[ホーム] - [印刷] で印刷します。

- 1 [ホーム] - [■ホーム] - [印刷] をクリックします。



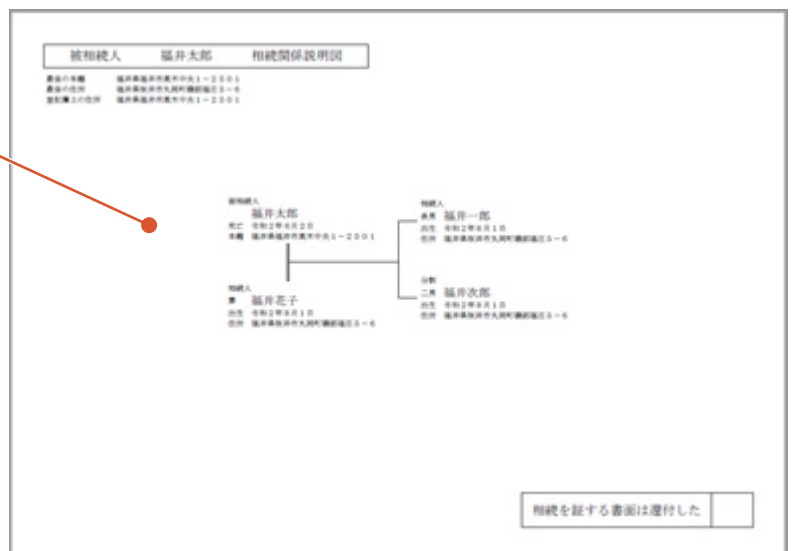
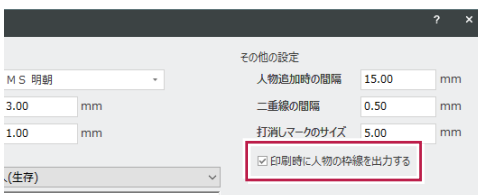
- 2 [プリンター] [用紙] [印刷の向き] を設定します。



- 3 [OK] をクリックします。

印刷・PDF出力時は、人物データの枠線・背景色は出力されません。

※枠線は [スタイル設定] で [印刷時に人物の枠線を出力する] のチェックをオンにすることで出力できます。



## ■ PDF 出力する

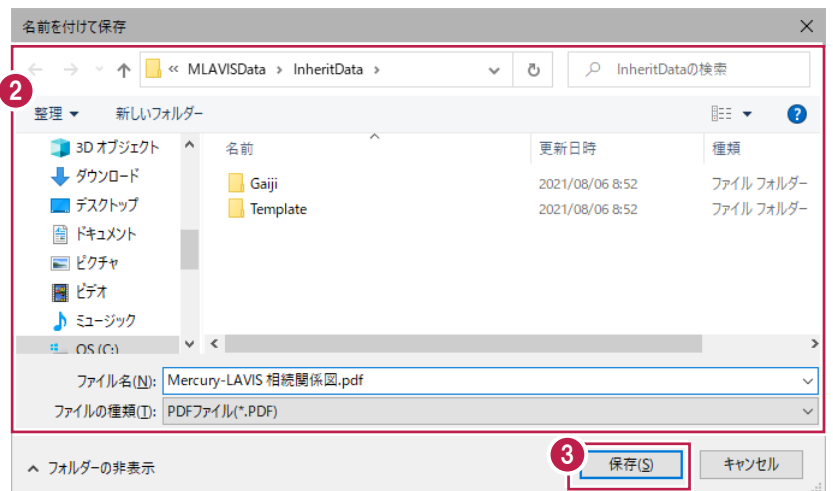
[ホーム] - [PDF出力] で出力します。

- 1 [ホーム] - [■ホーム] - [PDF出力] をクリックします。



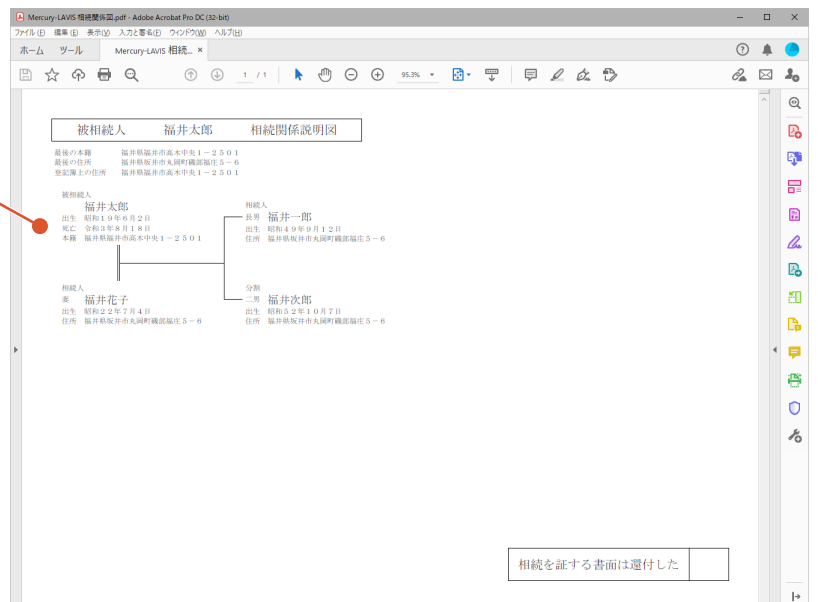
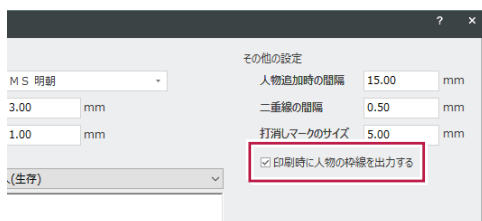
- 2 保存する場所を指定し、ファイル名を入力します。

- 3 [保存] をクリックします。



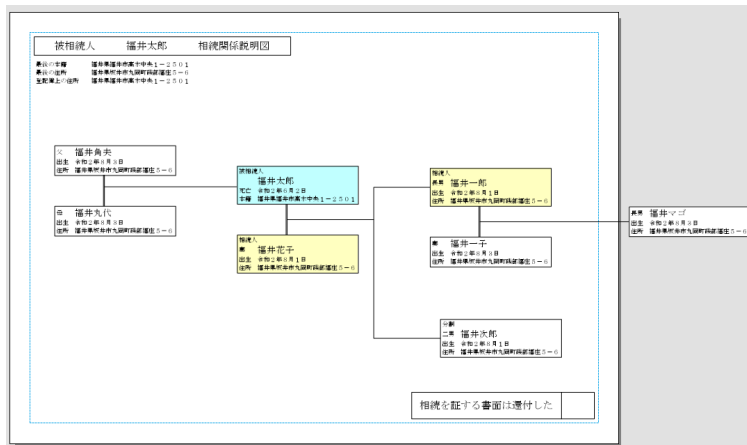
印刷・PDF出力時は、人物データの枠線・背景色は出力されません。

※枠線は[スタイル設定]で[印刷時に人物の枠線を出力する]をオンにすることで出力できます。

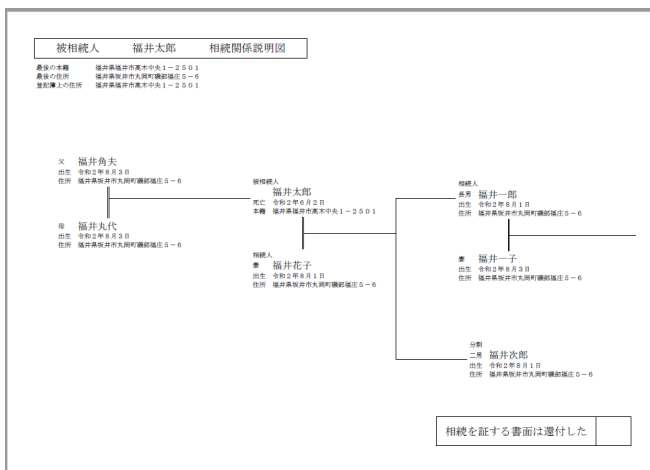


## 複数ページの印刷について

関係が多くある場合など、用紙内枠からはみ出た状態で印刷およびPDF出力した場合には複数ページ出力します。



### 1 ページ目



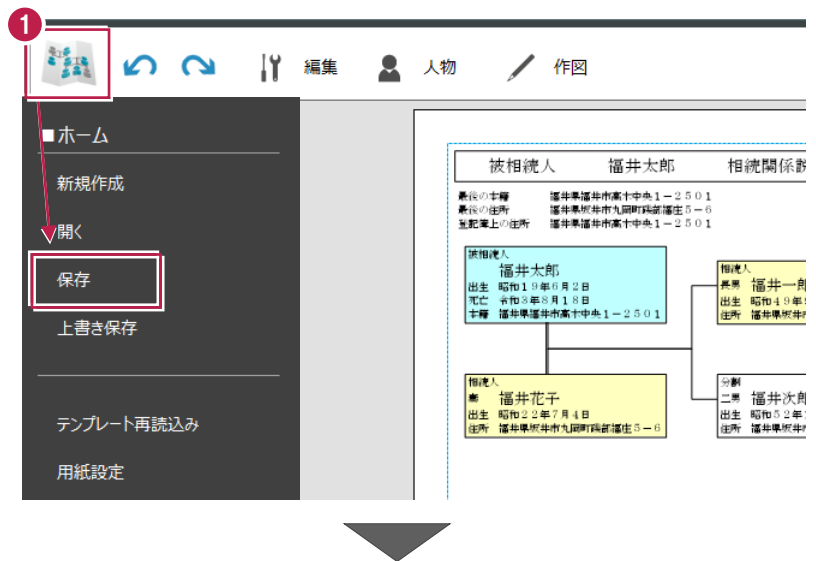
### 2 ページ目



## 2-8 図面ファイルの保存

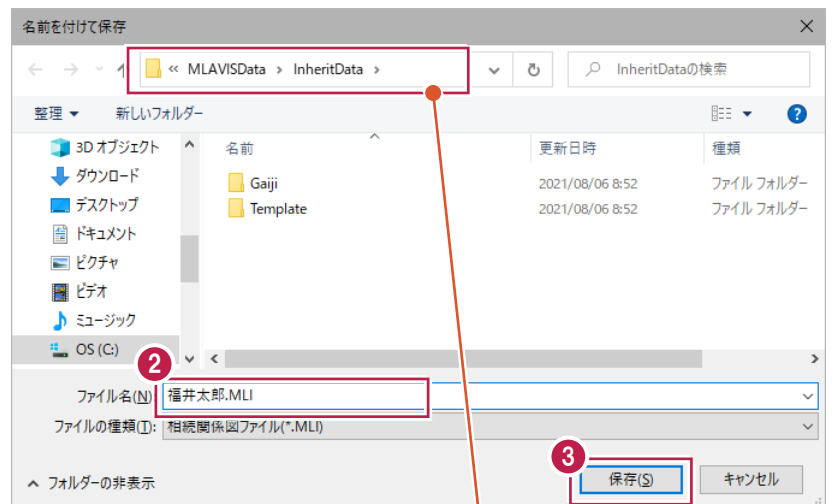
作成した相続関係図の図面ファイルを保存します。

- 1 [ホーム] - [■ホーム] - [保存] をクリックします。

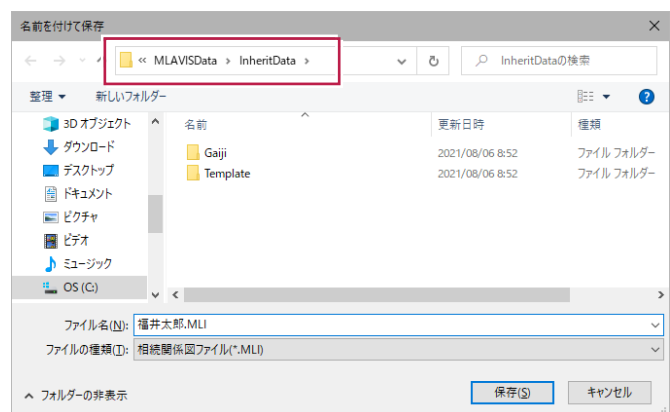


- 2 保存する場所を確認し、ファイル名を入力します。

- 3 [保存] をクリックします。



図面ファイルは  
C:\¥FCAPP¥Mercury-LAVIS¥MLAVISData¥InheritData  
に保存されます。



※図面ファイルは地区データごとに管理されるわけではありません。

※上記以外の場所に保存すると、バックアップ対象になりません。

# 3

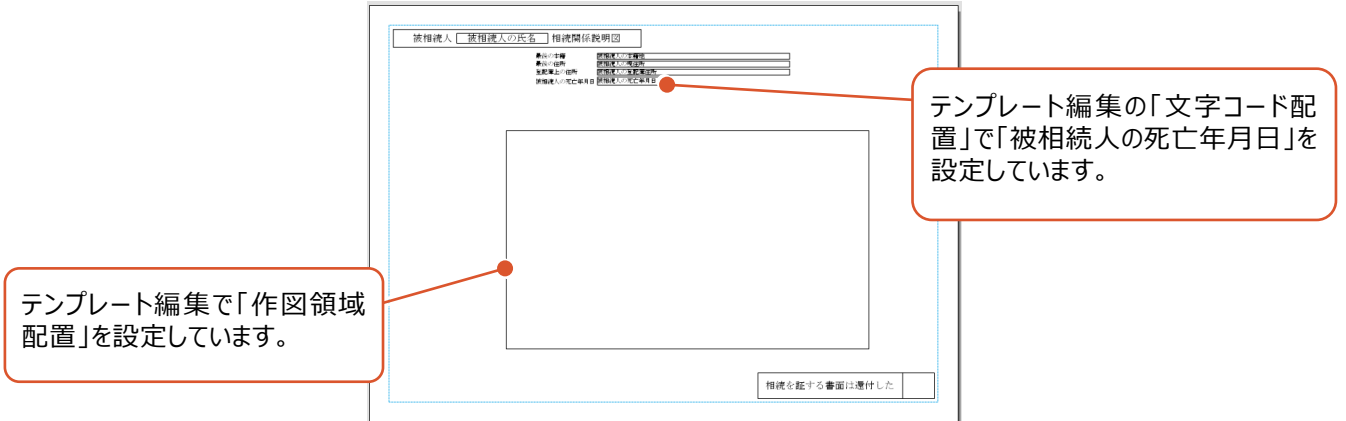
## その他のコマンド

2章の関係説明図の作成手順の流れでは使用しなかったコマンドについて説明します。

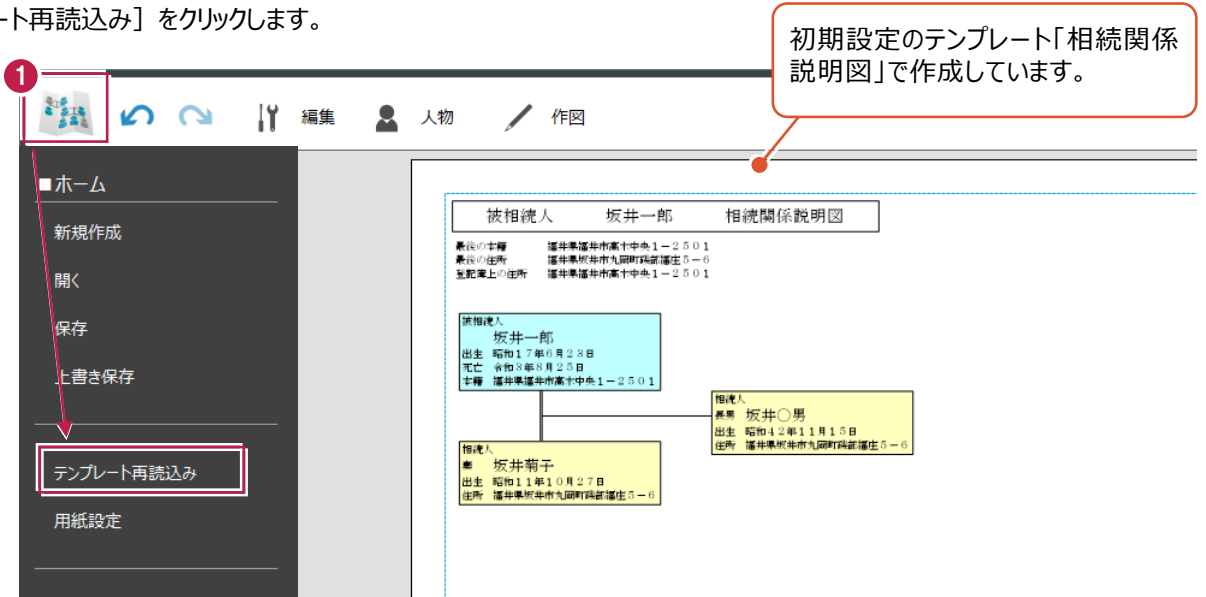
### 3-1 テンプレート再読み込み

図面作成後に、別のテンプレートや変更を行ったテンプレートを読み直すことができます。

ここでは、あらかじめ作成した下図のようなテンプレート「サンプル」を再読み込みする操作で説明します。



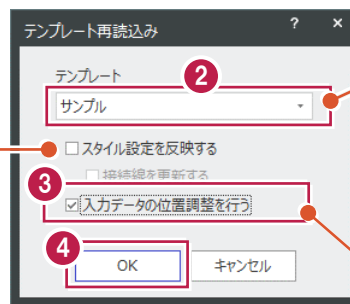
- 1 [ホーム] - [■ホーム] - [テンプレート再読み込み] をクリックします。



- 2 [テンプレート] で「サンプル」を選択します。

テンプレートに設定されている「スタイル設定」を反映させるかどうかを選択できます。

- 3 [入力データの位置調整を行う] をオンにします。



- 4 [OK] をクリックします。

テンプレートに設定されている「作図領域」の原点に従って、位置調整を行うかどうかを選択できます。



編集
 
 人物
 
 作図

■ ホーム  
 新規作成  
 開く  
 保存  
 上書き保存  
 テンプレート再読み込み  
 用紙設定  
 印刷  
 PDF出力  
 EXCEL出力  
 アプリケーションの終了

被相続人 坂井一郎 相続関係説明図

最後の住所 福井県福井市高士中央1-2501  
 最後の住所 福井県福井市丸岡町緑部福生5-6  
 登記簿上の住所 福井県福井市高士中央1-2501  
 被相続人の死亡年月日 令和3年8月25日

```

      graph TD
        A["被相続人  
坂井一郎  
出生 昭和17年9月23日  
死亡 令和3年8月25日  
住所 福井県福井市高士中央1-2501"]
        B["相続人  
妻 坂井菊子  
出生 昭和11年10月27日  
住所 福井県福井市丸岡町緑部福生5-6"]
        C["相続人  
長男 坂井〇男  
出生 昭和42年11月15日  
住所 福井県福井市丸岡町緑部福生5-6"]
        A --- B
        A --- C
    
```

相続を証する

テンプレート「サンプル」の設定が反映されます。

- Mercury-LAVIS 相続関係図 -

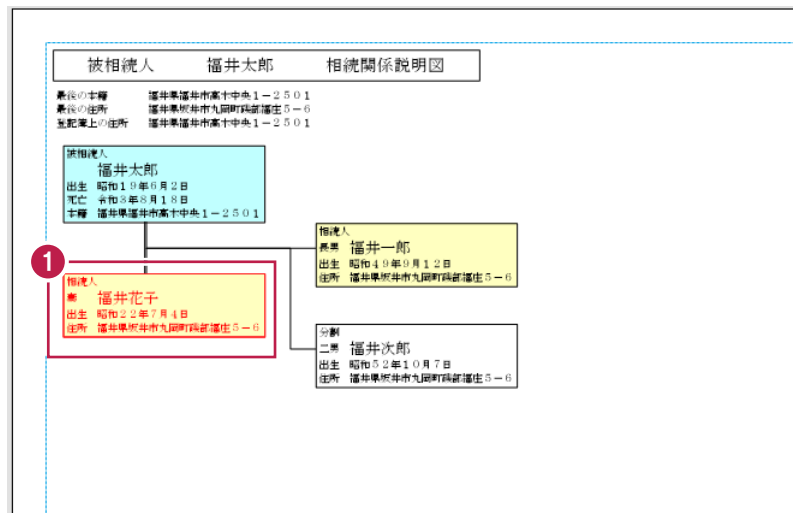
## 3-2 編集メニュー

編集メニューについて説明します。

### 削除

選択したデータを削除します。

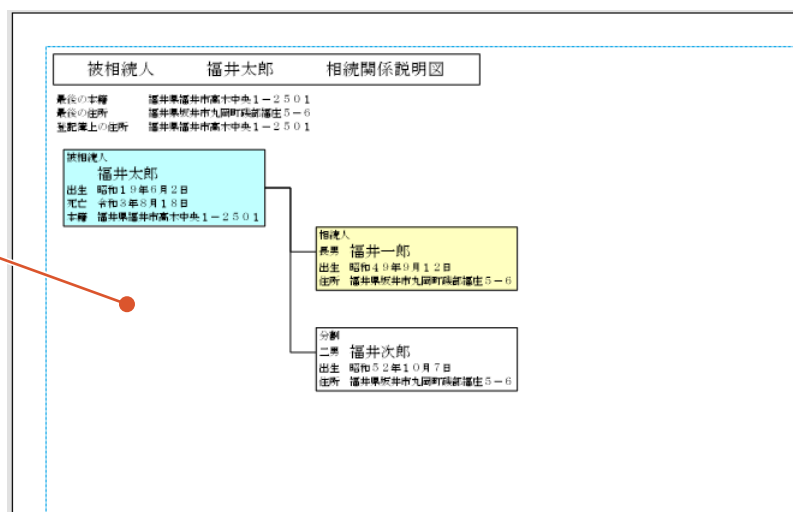
- 1 削除するデータを選択します。



- 2 [編集] - [■編集] - [削除] をクリックします。



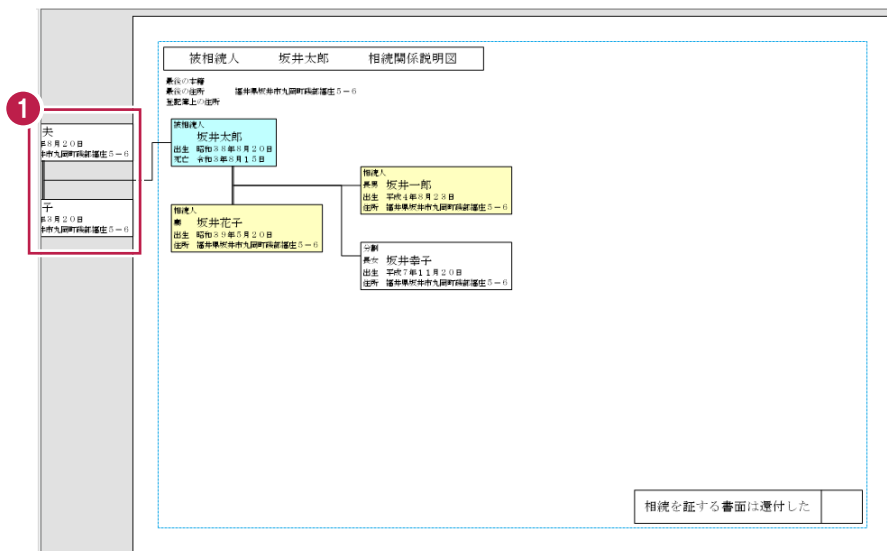
人物データを削除した場合は、  
関連する接続線も自動的に削除されます。  
※接続線を削除した場合は、  
人物データへの影響はありません。



## ■ 入力データ範囲自動調整

入力データがテンプレートに設定されている作図領域内に収まっていない場合に、縮尺・位置を自動調整して、作図領域内に収まるようにします。

- 1 作図領域からはみ出しているデータがあることを確認します。



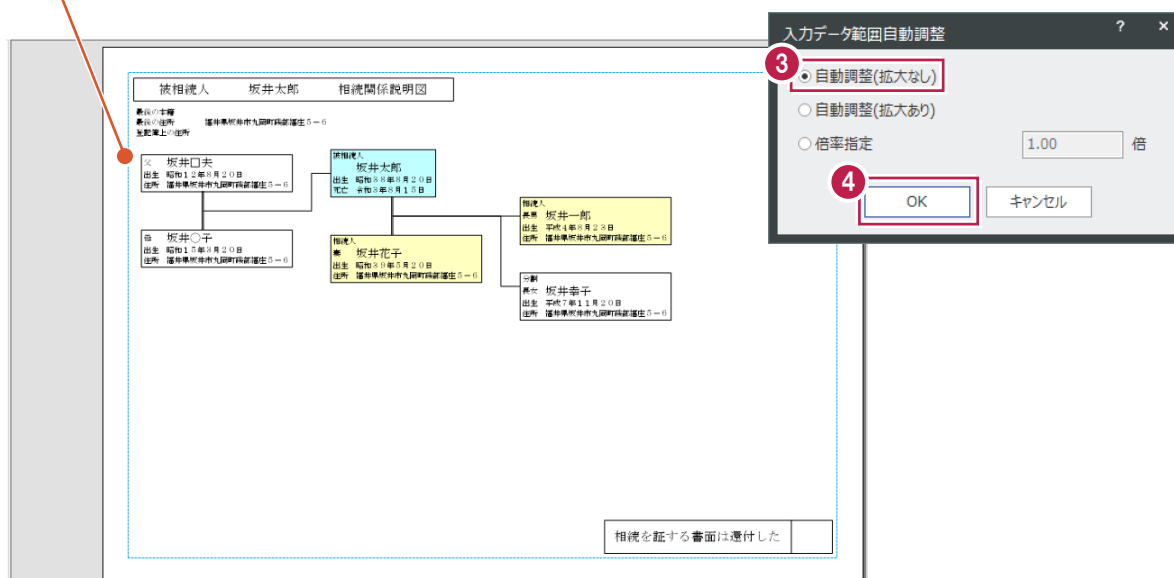
- 2 [編集] - [編集]  
- [入力データ範囲自動調整] をクリックします。



- 3 ここでは [自動調整 (拡大なし)] を指定します。

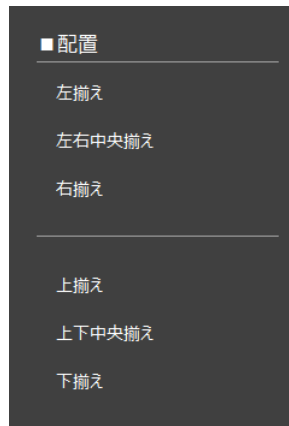
- 4 [OK] をクリックします。

作図領域内に収まります。

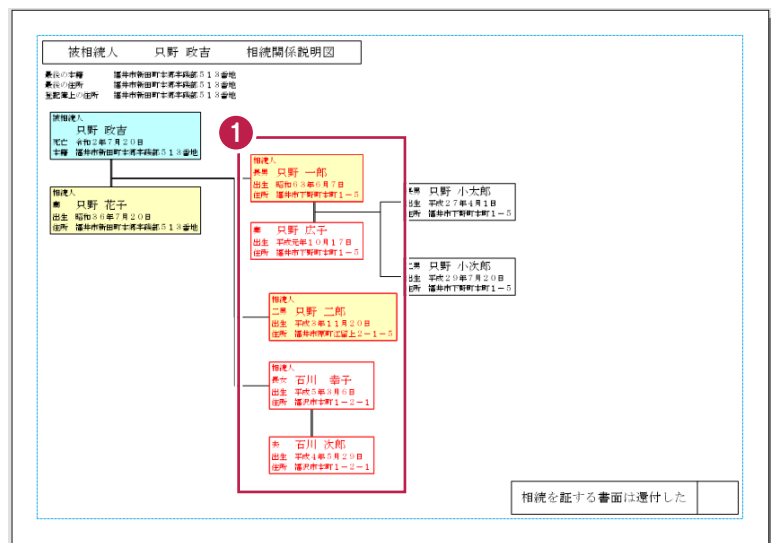


### 3-3 配置メニュー

配置メニューでは、不揃いなデータを揃えることが可能です。ここでは [左揃え] の例で説明します。



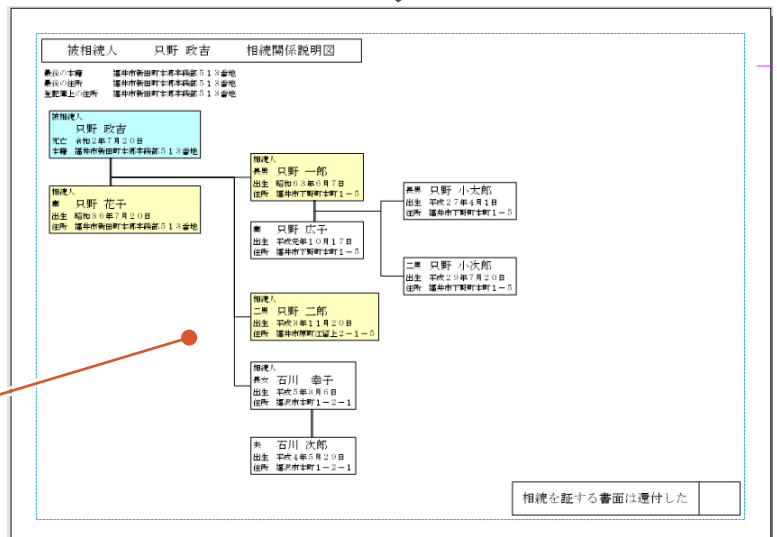
1 揃えるデータを選択します。



2 [編集] - [配置] - [左揃え] をクリックします。



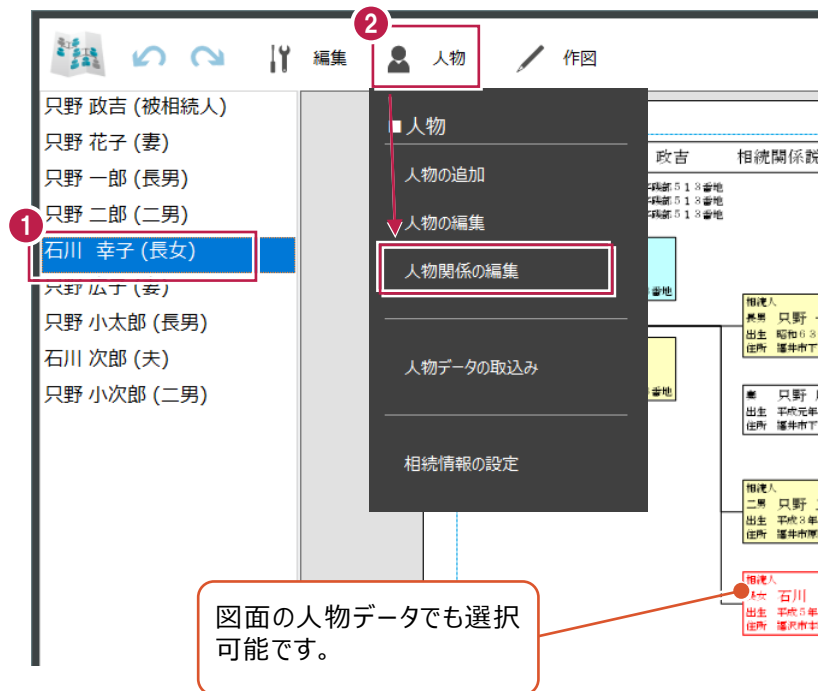
左側が揃います。



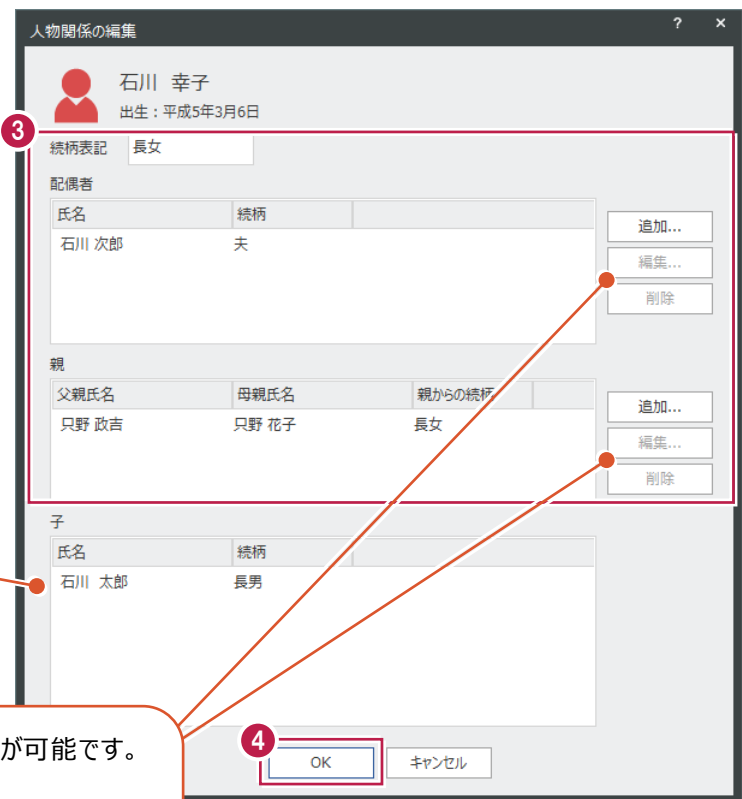
### 3-4 人物関係の編集

被相続人または相続人の人物関係を編集します。

- ① 人物関係を編集する人物を選択します。
- ② [人物] - [■人物] - [人物関係の編集] をクリックします。



- ③ [相続表記] [配偶者] [親] について編集します。  
※ [子] については確認のみ可能です。
- ④ 編集後 [OK] をクリックします。



[子] については一覧を表示します。  
※ [子] を編集する場合は、図面上で子の人物データを選択し [人物関係の編集] を行ってください。

[配偶者] [親] の追加・削除、続柄の編集が可能です。  
編集・削除は人物を選択して行います。

## 3-5 作図メニュー

作図メニューで行える操作について説明します。



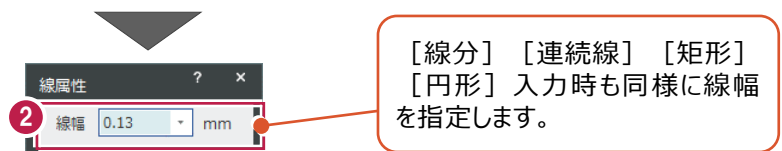
### ■ 連続線分

連続した線分を入力します。[連続線] も操作は同じです。

- 1 [作図] - [■作図] - [連続線分] をクリックします。



- 2 入力する線の線幅を指定します。

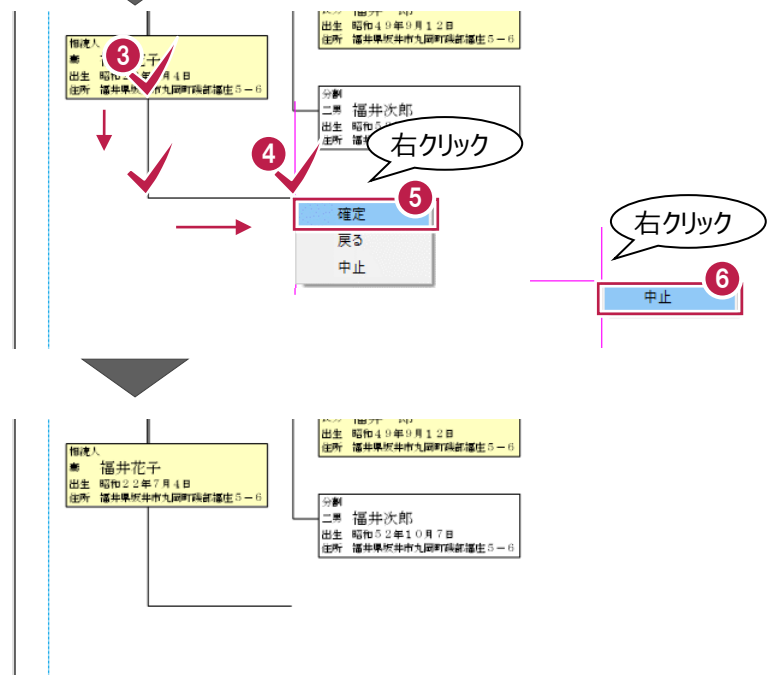


- 3 始点と終点をクリックします。

- 4 次の線分の終点をクリックします。

- 5 右クリックして [確定] をクリックします。  
(ダブルクリックでも確定できます)

- 6 右クリックして [中止] をクリックします。  
(Esc キーでも中止できます)





## ■ 打ち消しマーク

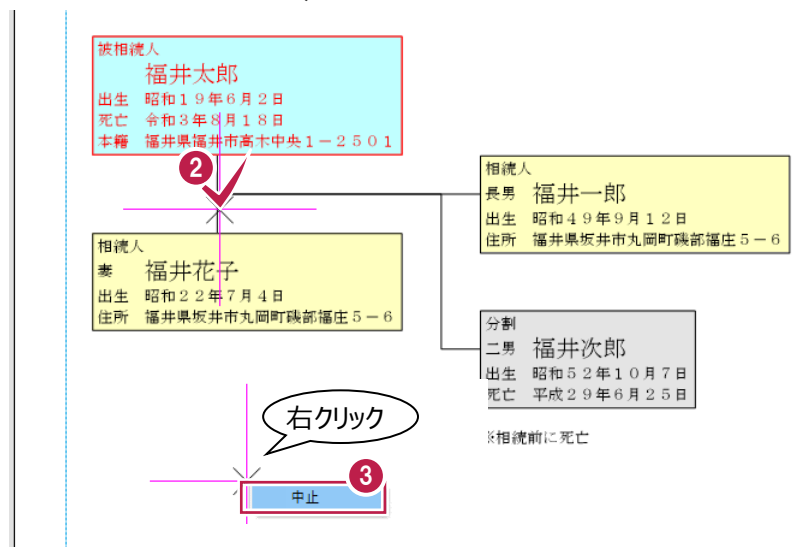
打ち消しマークを入力します。

- 1 [作図] - [■作図] - [打消しマーク] をクリックします。

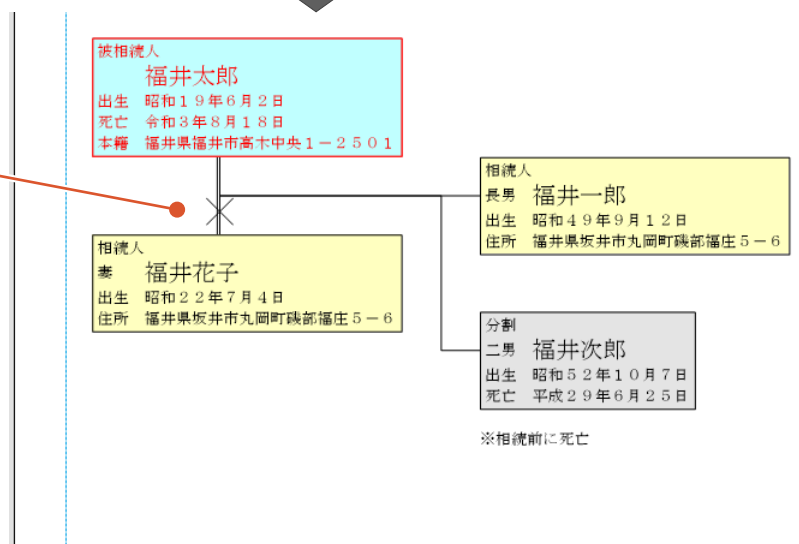


- 2 配置位置をクリックします。

- 3 右クリックして [中止] をクリックします。  
(Esc キーでも中止できます)



打消しマークが配置されます。





## 3-6 外字設定

外字設定では、外字マスターを確認・編集できます。ここでは〔一括読み込み〕で外字を登録し、人物データに反映させる操作を説明します。

※相続関係図プログラムでは外字の管理はシステム共通です。

### ■ 外字ファイルを一括読み込みする

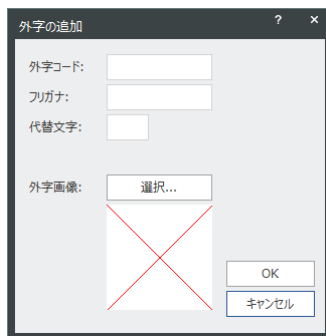
フォルダーを指定して読み込みます。

① [設定] - [■設定] - [外字設定] をクリックします。

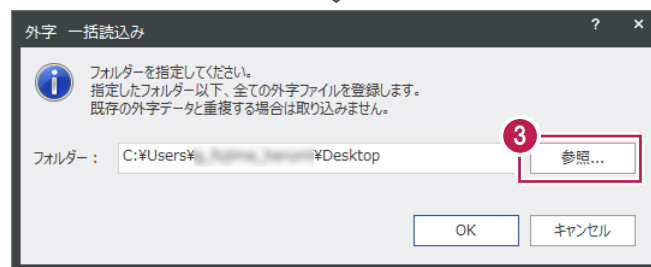


② [一括読み込み] をクリックします。

[追加] をクリックして、[外字コード] [フリガナ] 等を入力して1つずつ追加することもできます。

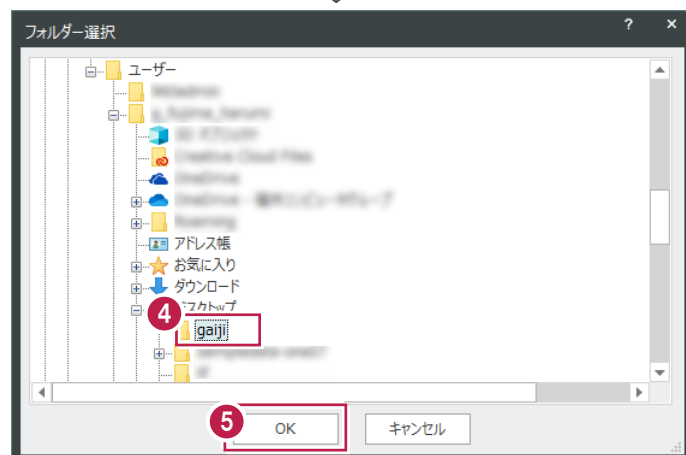


③ [参照] をクリックします。



④ 外字ファイルが格納されているフォルダーを選択します。

⑤ [OK] をクリックします。



6 [OK] をクリックします。



7 [OK] をクリックします。



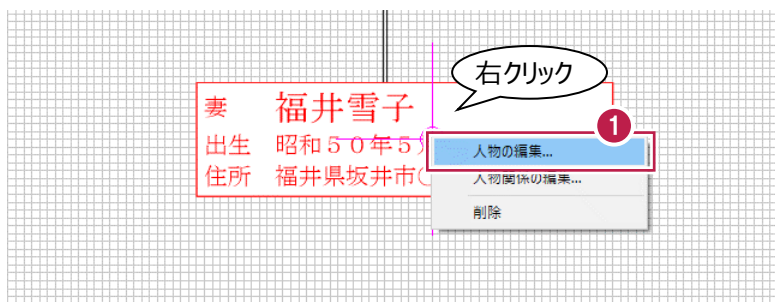
8 外字一覧を確認して [OK] をクリックします。



## ■ 外字ファイルを反映させる

人物データに登録した外字を反映させます。

1 人物データを選択し右クリックして  
[人物の編集] をクリックします。



2 外字を入力する位置にカーソルを置き  
[外字] をクリックします。

外字を入力する位置にカーソルを置きます。



③ 一覧から外字を選択します。

④ [挿入] をクリックします。

外字コード	外...	フリガナ	代替文字
00009089	澁		■
0000EAA2	雪		■
0000FA19	神		■

⑤ [OK] をクリックします。

外字は紫色で表示されます。

外字が反映されます。

妻 福井雪子  
出生 昭和50年5月26日  
住所 福井県坂井市〇〇町〇〇1-2

# 4

## Mercury-LAVIS 本体側機能

Mercury-LAVIS本体と相続関係図プログラムの連携機能について説明します。

### 4-1 相続人取り込み

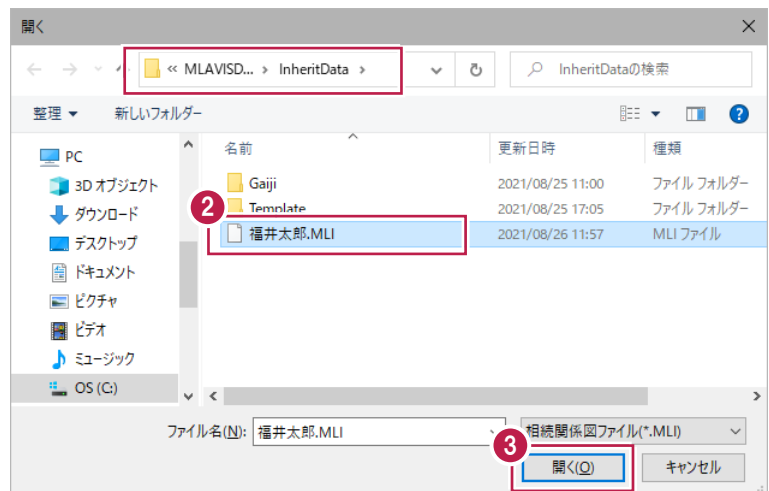
「事務支援」を起動し「人物」アイコンをクリックして、「相続」タブで相続人を取り込みます。

- 1 「相続関係図から相続人追加」をクリックします。

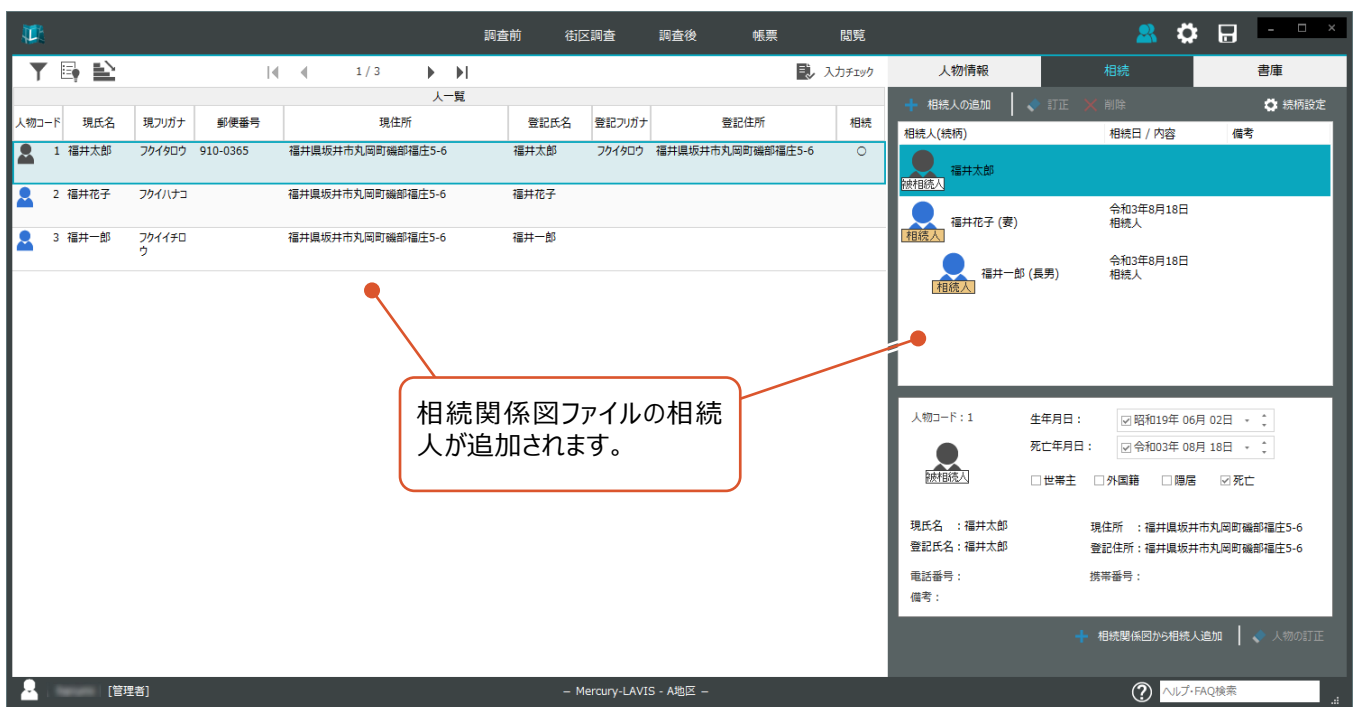


- 2 相続関係図の図面ファイルが保存されているフォルダーを確認して、ファイルを選択します。

- 3 「開く」をクリックします。



- 4 追加する相続人を確認して [OK] をクリックします。



## 4-2 バックアップ・リストア

Mercury-LAVIS管理プログラムの [ツール] メニューから、相続関係図の図面ファイル(MLI)、外字ファイル、テンプレートファイルをまとめてバックアップ・リストアします。

### ■ バックアップする

相続関係図プログラムで作成・保存したデータをバックアップします。

- 1 [ツール] - [■相続関係図] - [バックアップ] をクリックします。

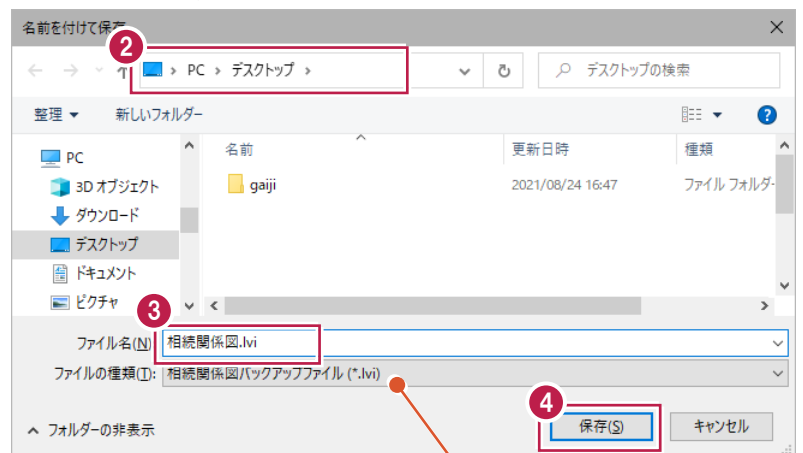
※バックアップ対象となるのは所定のフォルダー（下の補足参照）に格納されているファイルのみです。



- 2 保存先を指定します。

- 3 ファイル名を入力します。

- 4 [保存] をクリックします。



- 5 [OK] をクリックします。



拡張子「.lvi」のファイルが保存されます。

### 補足

#### データの保存先について

図面ファイル・テンプレートファイル・外字ファイルは、それぞれ以下の所定のフォルダーに保存されます。

- 図面ファイル：¥FCAPP¥Mercury-LAVIS¥MLAVISData¥InheritData
- テンプレートファイル：¥FCAPP¥Mercury-LAVIS¥MLAVISData¥InheritData¥Template
- 外字ファイル：¥FCAPP¥Mercury-LAVIS¥MLAVISData¥InheritData¥Gaiji

#### <注意>

- ・図面ファイル・テンプレートファイル・外字ファイルは、地区データごとに管理されるわけではありません。
- ・図面ファイル、テンプレートファイルを上記以外の場所に保存すると、バックアップ対象となりません。
- ・テンプレートファイルを上記以外の場所に保存すると、テンプレート一覧に表示されません。

## ■ リストアする

バックアップしたファイルをリストアします。

- 1 [ツール] - [■相続関係図]  
- [リストア] をクリックします。



- 2 バックアップファイルの保存先を指定します。

- 3 ファイルを選択します。

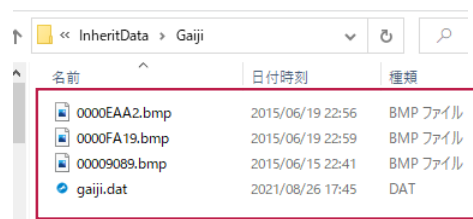
- 4 [開く] をクリックします。



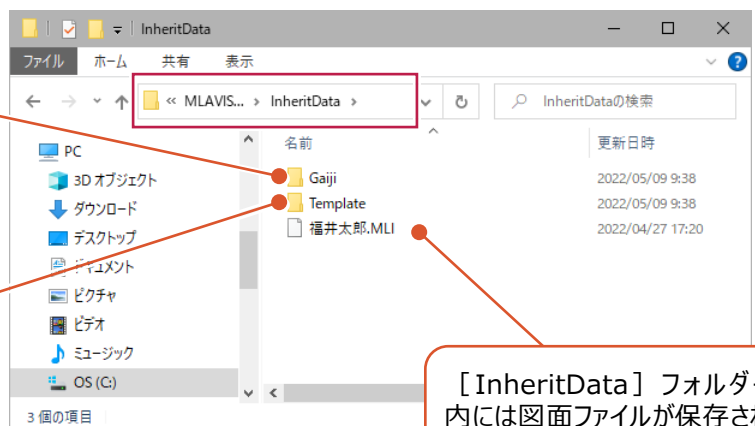
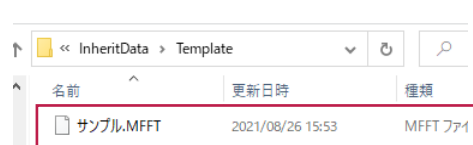
- 5 [OK] をクリックします。



[Gaiji] フォルダ内には外字ファイルが保存されます。



[Template] フォルダ内にはテンプレートファイルが保存されます。



[InheritData] フォルダ内には図面ファイルが保存されます。